

くまもと 白熱教室

10月18日(土)

13:30~

15:30

『働くこと』『仕事をするこ』
をを考えてみよう

講師 萩原 なつ子氏

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授



会場 熊本大学
工学部百周年記念館

対象者 県内の大学生

※「働くこと」「仕事をするこ」について
考えたい大学生はどなたでも

主催: 熊本県

共催: 一般社団法人大学コンソーシアム熊本
国立大学法人熊本大学

熊本県環境生活部県民生活局 男女参画・協働推進課

FAX 096-387-3940 TEL 096-333-2287

E-mail danjyokyoudou@pref.kumaoto.lg.jp

お問い合わせは、電話、FAXもしくはE-Mailで、氏名、大学、学部、学年、連絡先を
明記の上、お申込みください。

参加申込
お問い合わせ

『働くこと』『仕事をする事』を考えてみよう

就職面接で、「あなたは何のために働く？」と聞かれたとき、答えることはできますか？

10年後の自分の姿をイメージできますか？

近年の社会変化のスピードは激しく、若者を取り巻く環境も大きく変わり、「正社員=安定」「就活を乗り越えれば大丈夫」「結婚すればなんとかかなる」といった標準的なキャリアモデルは崩れつつあります。

自分らしいキャリアをイメージするには、伝統的な性別役割分業にとらわれない考え方や、それに向けて主体的に行動ができることが必要であり、そのためには、社会を取り巻く様々な状況や課題を知っておく必要があります。

今回、わかりやすさと面白さで定評のある、萩原なつ子先生と一緒に、社会に出て「働くこと」、「仕事をする事」について、同じ大学生の仲間たちと一緒に考えてみませんか？



講師 萩原なつ子氏

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授
認定特定非営利活動法人
日本NPOセンター副代表理事

1979年明治学院大学文学部英文科、1985年社会学部社会学科卒業。
1988年お茶の水女子大学大学院修士課程修了。博士(学術)。(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授を経て、2006年より現職。男女共同参画基本問題・影響調査専門調査委員も務める。広範なネットワークを生かして、様々な分野においてユニークで斬新なイベントを仕掛けている。

★白熱教室とは・・・★

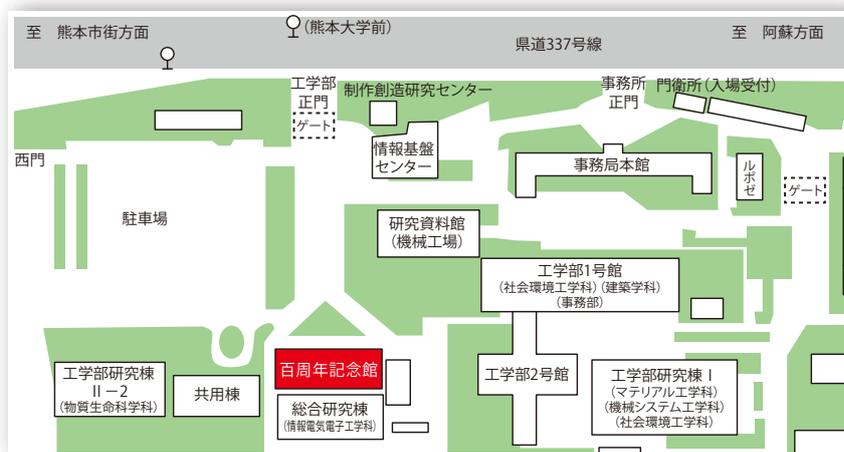
アメリカの名門ハーバード大学の歴史上、履修学生数が最高記録を更新した授業。政治哲学のマイケル・サンデル教授の授業「Justice(正義)」。教鞭をとるマイケル・サンデル教授は、私たちが日々の生活の中で直面する難問において、「君ならどうする？」と学生に投げかけ、活発な議論を引き出し、その判断の倫理的正当性を問う。講義ではなく、学生との闊達な対話で進められる授業形式で教育の最高の実例と言われている。

NHKで2010年より放送されている。

会場案内

熊本大学工学部 百周年記念館

[熊本市中央区黒髪2丁目
39番1号]



申込方法

下の表に記入のうえFAX、または表の記載項目を書いたE-mail、または電話でお申し込みください。

ご氏名	大学名(所属名)	学部・学年(役職)	連絡先

参加申込
お問い合わせ

熊本県環境生活部県民生活局 男女参画・協働推進課

FAX 096-387-3940 TEL 096-333-2287

E-mail danjokyoudou@pref.kumaoto.lg.jp